

名古屋大学グローバルネットワーク

国際交流グループ

2023 年度活動報告書



名古屋大学グローバルネットワーク

2023 年度活動報告書

1. スモールワールド・コーヒーアワー活動報告
2. プレゼンテーションアワー活動報告
3. ヘルプデスク活動報告
4. 留学のとびら活動報告
5. 異文化交流サークル ACE 活動報告
6. NUFSA 名古屋大学留学生会 活動報告



2023 年度 活動報告

総合文責：松本実夏

1. 団体紹介

Small World Coffee Hour はイベント「Small World Coffee Hour」(以下、コーヒーアワー)を企画・運営する団体である。留学生・日本人学生を問わず、様々な所属・学年の人が出会い、繋がる場を提供することを目的として、2005 年後期に発足した。以降、イベント内容に工夫を凝らし、組織運営を円滑化することで、15 年以上継続するに至っている。

1.1 理念

留学生や国内学生をはじめとする様々な文化的背景を持つ人たちに、学内外で多くの交流の場を提供することを目的としている。それぞれの文化的背景を考慮した誰もが楽しめるイベントを行えるよう心掛けている。

1.2 特徴

- ◇ 有志の学生が中心となり活動している。(学部・学年・国籍は問わない)
- ◇ 誰でも参加できるオープンなイベントを月 1 回のペースで開催できるよう、企画・運営を行っている。
- ◇ イベントでは、参加者同士が話すきっかけとなるようなテーマを設定し、アクティビティを実施している。

2. 活動紹介

2.1 活動について

2.1.1 ミーティング

週 1 回の頻度で行い、企画書をもとにして、その月のコーヒーアワーのテーマや内容、役割 分担、会場のレイアウトなどを決めている。各ミーティングでは、議事録を作成し、参加できなかったメンバーも内容を共有できるようにしている。

2.1.2 広報活動

各イベントのポスターを作成し、学内に掲示する。コーヒーアワーの Facebook、Instagram にポスターを投稿する。また、海外留学室等のメールで広報していただく。今年度は SNS による広報が中心であった。

2.2 コーヒーアワーについて

2.2.1 当日の動き(目安)

15:00 会場で企画書に沿って設営開始／飲み物やお菓子を準備

16:15 受付開始

16:30 イベント開始

18:00 イベント終了、片付け

18:30 振り返りミーティング

2.2.2 今年度の振り返り

今年度は5、6、7、11、12、1、2月の開催となった。今年度は全イベントを対面にて開催し、ボードゲームやクラフト、年賀状作りや散策を通して国際交流をすることができた。昨年度よりもイベント回数を増やし、イベント中も参加者になるべく多くの人と交流できるよう工夫したため、今年度は国内学生・国際学生相互の親善友好に一層本団体は貢献できたものと考えている。

3. 年間行事記録

3.1 【4月】国際交流団体合同イベント

日時：2023年4月10日(月)、2023年11月9日(木)、15日(水)、20日(月)

場所：国際棟2階 CALE フォーラム 参加人数：約47名(春学期)、約18名(秋学期)

イベント概要：

春学期と秋学期に新メンバーを募集する合同説明会を開催した。本グループに加え、名古屋大学ヘルプデスク、プレゼンテーションアワー、留学のとびら、異文化交流サークルACE、名古屋大学留学生会(NUFSA)、名古屋大学生協留学生会(COFSA)、名古屋大学G30プログラム留学生グループ(NUISG)、名古屋大学模擬国連(NUMUN)が説明会に参加し、それぞれの団体が活動紹介のプレゼンを行った。

名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム 主催!

国際交流団体 合同イベント

名大でキャンパスの国際交流を活発にするために
色々な団体が様々な交流活動をしています。
イベントでは各団体の活動内容紹介や国際棟周辺
のキャンパスツアーをします!お気軽にご参加く
ださい!

2023 4/10月 13:00-16:30
場所：国際棟2階CALE フォーラム

キャンスマップでC50
の場所です!

以下はそれぞれの団体のSNSのQRコードです!
ぜひ覗いてみてください!

お問い合わせはメールをお願いします。
nagoyaunivhelpdesk@gmail.com

実施した感想：

春学期は例年通り学部や大学院の新入生の参加が多かったが、秋学期は2年次以降の学生や秋入学の国際学生の参加も見られた。学生生活を送るにつれて国際交流に興味を持ち始める学生がいることや、半年間の留学を行う国際学生が多いことも踏まえると、合同説明会を年に2回行う意義は大きいと考える。

気づいたこと（改善点など）：

合同説明会自体は問題なく運営できていたと思うが、説明会後に参加者を各団体への加入に繋げることは難しさがあると感じた。活動紹介時に次回のミーティング日程を提示することや、参加者に団体のSNSをフォローしてもらい、活動への参加を呼び掛けることなど、繋がりを保つ工夫が必要であると考えている。

3.2 【5月】Higashiyama Zoo

日時：2023年5月27日(土) 場所：東山動植物園

イベント概要：

4～6人のグループに分かれて、大学の近くにあるコアラやハンサムなゴリラで有名な東山動植物園を散策した。動植物園を回るルートは各グループで好きなように決めてもらい、終わりの自由解散とした。

実施した感想：

少人数のグループで動植物園を回ったため、コミュニケーションが取りやすく、新しい友達を作るきっかけとなった。天候にも恵まれ、動植物をじっくり観察し、素敵な写真を撮影するなど参加者全員が思い思いに楽しみ、また新たな交流がたくさん生まれたことに、主催者としても嬉しく感じた。

気づいたこと（改善点など）：

グループによっては日本人と留学生の人数のバランスに偏りが生じてしまい、留学生たちが英語で会話しているところに日本人が入りづらいということもあった。事前に使用したい言語を尋ねておき、それを基にグループを編成すべきだったと考える。

3.3 【6月】Japanese Culture Event

日時：2023年6月17日(土) 場所：国際棟1階 ラウンジ 参加人数：約30名

イベント概要：

夏にちなんでうちわ作りをメインとし、かるた、こま、けん玉、折り紙など、日本文化を体験できるイベントを開催した。それぞれブースを用意し、参加者が興味を持ったものに自由に取り組めるようにした。

実施した感想：

うちわ作りだけでなく他にも体験を準備していたため、大人数の参加でも大きな問題なく進めることができた。また、うちわ作りが早く終わった参加者や、遅れて来た参加者にも対応し、常にいずれかの体験に取り組めるよう促すことができた。

気づいたこと（改善点など）：

時間がかかってしまう体験や、一つのアクティビティに没頭してしまう人が多く、あまり人の動きがなかった。参加者がたくさんの人と話すには、学生スタッフが参加者に違うアクティビティに移動するよう促すべきだと感じた。

COFFEE HOUR

QRコードをスキャンして申し込んでください

https://forms.gle/qNmWJsf5jzK3idm9

日付
2023年6月17日

時間
11.00-13.00

場所
国際棟1階ラウンジ

定員：30名
対象：名古屋・岐阜大学生

活動
・うちわ作り ・こまとけん玉
・折り紙 ・かるた

主催：グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム (メール: isa@tee.nagoya-u.ac.jp)

共催：スモールワールド・コーヒーアワー学生チーム & COFSA (メール: nucoffeehour@gmail.com)

3.4 【7月】Biweekly Coffee Hour

日時：2023年7月14日(金)、2023年7月28日(金)

場所：国際棟1階 ラウンジ

イベント概要：

飲み物とお菓子をを用意し、ボードゲームや会話トピックが書かれたカードを用いて気軽にグループで話せるイベントを開催した。リラックスしてインフォーマルな雰囲気の中交流を楽しみ新たな友達を作れるよう特に決まりを設けず、自由に楽しんでもらった。

実施した感想：

主催者側が動きを指示することはなく、参加者主体としたイベントであったが、参加者の方たちが互いを思いやりながら積極的に行動してくれたため、問題なくイベントを終えることができた。多くのグループで盛り上がった。

Small World
Coffee Hour

カジュアルな会話、ボードゲームをしながら国際交流しませんか？
コーヒーアワーでは、のんびりした雰囲気でお楽しみます

7月14日(金) 16:30-18:30
7月28日(金) 16:30-18:30

会場：名古屋大学東山キャンパス・国際棟1階ラウンジ

対象：名古屋大学・岐阜大学学生
言語：日本語、英語など

持ち物：飲み物（お菓子を会場に用意します）
内容：自己紹介、会話、ボードゲームなど

申し込み不要
随時入室可

主催：名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム (e-mail: isa@tee.nagoya-u.ac.jp)

共催：コーヒーアワー学生チーム、COFSA (名古屋大学生協留学生会委員会) (e-mail: nucoffeehour@gmail.com)

COFFEE HOUR

ている様子が見られ、遅くまで参加者が会場に残っていたことから、たくさんの人が楽しんでくれていたと思う。

気づいたこと（改善点など）：

ゲームが終わるまでに時間の掛かるボードゲームを行うとグループメンバーを入れ替えるのが難しくなるため、「モノポリー」のようなじっくり楽しむゲームよりも「Blokus」や「UNO」といった比較的短時間で終わるゲームの方がふさわしいと感じた。加えて、各グループの雰囲気により盛り上がるような施策を考え実行していきたいと思った。

3.5 【10月】Welcome Event

日時：2023年10月20日(金)、2023年10月27日(金) 18:00-20:00

場所：南部食堂 Mei-dining 参加人数：約100名（うちコーヒーアワーメンバー約5名）

イベント概要：

学生交流課による、秋学期から渡日した新しい留学生向けの歓迎イベントに、学生企画として参加した。会場の一角で、名古屋大学ヘルプデスクが実施するフリーマーケットのサポート、コーヒーアワーと名古屋大学ヘルプデスクの紹介ボード展示、ならびにコーヒーアワーとその関連グループのメンバーを募集するチラシの配布を行った。名古屋大学ヘルプデスクのメンバーと協力をして事前に活動中の様子が分かる写真を印刷し、飾り付けをして準備した。

実施した感想：

合同説明会と比較し、人数も参加プログラムの幅も広いことから、普段出会うことが少ない参加者にもコーヒーアワーに関して伝えることができた。また、メンバー間で交代してブースを担当していたため、担当以外の時間ではイベントに参加して他の参加者と交流することができた。

気づいたこと（改善点など）：

始めはブースに立ち寄ってくれた人にチラシを配布する予定であったが、実際は立ち寄る人が少なかったため、イベント中にメンバーで配って回り、参加者が帰宅する際に出口でも他のグループのチラシとまとめて一緒に渡した。来年度以降の開催に関しては、チラシの配布の仕方や、フリーマーケットの開催場所や方法を検討し、より良い形で実施できるように努めた。

3.6 【11月】Moon Viewing Walk

日時：2023年11月23日(木)

場所：名古屋大学東山キャンパス校内、国際棟1階 ラウンジ 参加人数：約30名

イベント概要：

イベント内容を前半と後半で分け、前半の1時間はお月見散歩を開催し、後半の1時間半はゲームや交流を楽しむ時間とした。お月見散歩は満月を見ながら東山キャンパスでツアーを行い、様々な施設や建物を案内した。後半は少人数のグループごとに飲み物やお菓子を楽しみながら好きなゲームをして、自由に話して交流を深めてもらった。

実施した感想：

お月見散歩では大学内を歩きながら色々な人と話し、緊張することなく新たな出会いを楽しむことができた。後半のゲームの時間も言語の壁を超えて多くの素敵な交流ができたという点で、大成功だった。

気づいたこと（改善点など）：

ゲームの時間が1時間半と短かったため、一度グループを組んだら固定されてしまい、自ら他のグループに移動することが難しかった。主催者側が促しグループチェンジを一回行ったが、効果的に交流が行われるように複数回グループチェンジをする方が良いのではないかと思った。

3.8 【12月】New Years

日時：2023年12月21日(木)

場所：国際棟1階 ラウンジ 参加人数：約30人

イベント概要：

書道と年賀状作りを行い、日本のお正月の伝統行事を紹介した。最初に書道と年賀状について説明し、2つのグループに分かれて体験を行った。書道コーナーでは、初めて習字に挑戦する参加者のために、コーヒーアワーのメンバーが水書道を使って「永」という文字を見本として書き方をレクチャーした。

実施した感想：

事前予約不要のイベントとしたが、参加人数が非常に多く驚いた。参加者は思い思いに色々な文字を書き、可愛い年賀状を作っていた。書道コーナーには、初めて書道を体験した人、経験が豊富で非常に上手に文字を書く人、また文字ではなく絵



12月21日(木) 16:30~18:30
国際棟(グローバル・エンゲージメントセンター)
1階ラウンジ

対象：名古屋大学学生・附属高校生・スタッフの皆さま
お申し込みは不要です。当日いらしてください。

主催：名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム
コーヒーアワー学生チーム、COFSA
問い合わせ：isa@jee.nagoya-u.ac.jp

を描いている人もいた。それぞれが素敵な作品を作ることができ、非常に楽しいイベントだったと思う。

気づいたこと（改善点など）：

時間が限られているので、参加者は説明を聞くより早く実際に自分でやってみたいと感じているようだった。体験会を行うイベント時は冒頭の説明やプレゼンを短くし、多くの時間を体験に割けると良いと思う。

3.9 【1月】Coffee Hour

日時：2024年1月18日(木) 場所：国際棟1階 ラウンジ

イベント概要：

7月と同様に、お菓子と飲み物を片手にボードゲームや会話ができるイベントを行った。今回は最初にアイスブレイクとして他己紹介を行ってから、自由にグループに分かれてゲームや交流を楽しんでもらった。

実施した感想：

前回同様、それぞれのグループが良い雰囲気の中コミュニケーションを取っていた。アイスブレイクは参加者が打ち解けるきっかけとなり良かったが、想定よりも時間が掛かり間延びしているようにも感じられたため、必ず行った方が良いかは疑問である。

気づいたこと（改善点など）：

アイスブレイクを行うメリット・デメリットを考え、行うか再検討するべきだと感じた。また、プレイ人数が多いゲームを複数用意しておくなど、グループ全員が参加できるような工夫を考えるべきだと思った。

3.9 【2月】ねりきりづくり

日時：2024年2月29日(木) 場所：国際棟1階 ラウンジ

イベント概要：

講師の先生を迎え、和菓子の練り切り作りを開催した。ピンク色の餡を用いて、講師の先生の指導の下、桜の練り切り作りに挑戦した。体験会は4回に分けて行い、参加者には待ち時間にボードゲームを楽しんでもらった。

実施した感想：

同じレクチャーを受けていても作られる形は人それぞれで、練り切りに個性や性格が出ていて非常に面白かった。中には自分なりのアレンジを加えている人もいた。普段練り切りを目にすることや味わうことがあまりないため、日本の伝統的なお菓子を知る貴重な機会となった。

気づいたこと（改善点など）：

練り切り作りによって和菓子への理解を深め、待ち時間にはゲームを通じて参加者間の交流を楽しむというように、日本文化体験と国際交流の両者を実現できるイベントとなった。体験会のメンバーの入れ替えがスムーズに行えるよう、あらかじめ参加者に練り切り作りを行うタームを伝えておいた方が良いのではないかと感じた。

4. メンバー紹介

・小島未莉 経済学部経済学科4年

今年度は留学生中心に多くのプログラムからの学生がメンバーとして加入してくれたことにより、イベントの幅や頻度が増え、多様性のあるコーヒーアワーになったように感じます。気軽に国際交流や文化体験ができることがコーヒーアワーの魅力だと思うので、引き続き門戸の広いどんな人にも機会を提供できる空間を作り続けてほしいと思います。今までお世話になりました。

・松本実夏 情報学部自然情報学科4年

昨年よりも企画や運営・広報に注力して携わることができ、名大生と留学生が交流できるきっかけ作りにより貢献することができたのではないかと思います。私自身もたくさんの人と出会い、刺激を受けながら楽しく活動することができました。サポートして下さった先生方や他のメンバーの方々には深くお礼を申し上げます。

・岡田英美里 G30 農学部応用生命学科3年

二年目のコーヒーアワーは、沢山の学生スタッフが加わったことで、よりたくさんの人と協力してイベントを企画・開催できました。イベント中は、昨年の経験を活かしてフレキシブルに動けたと思うので、これからも参加者の皆様によりいい国際交流の場を提供できるよう励みたいと思います。

・Karli Messer 田坂 NUPACE 短期交換留学生

去年の11月の途中から入ってきた短期留学生として、コーヒーアワーの皆さんと参加された皆さんと楽しくお話しでき、とてもよかった。特に留学生にとって、コーヒーアワーは国籍、言語力、文化等を問わずに居場所となり、名大での経験を応援した。

• **Edeline Luisia G30 農学部応用生命学科 3年**

今学期はスケジュールがかなり詰まっていますが、それでもコーヒアワーのメンバーたちと一緒にイベントを開催したり、話したり、とても楽しかったです。コーヒアワーが今後何年もこのままで、学生を受け入れ、学業のストレスにもかかわらず私たち全員が楽しめるようになればいいのと思います。

• **Humberto Lopez Cobos**

日本に来てから1年間もすぐ経ちます。今までコーヒアワーでいろいろなイベントを開催する機会がありました。メンバーの皆さんの協力ありがとうございました。この一年間の経験を活かしてもっと楽しいイベントを開催したいです。2024年の春学期もよろしくおねがいします。

• **Dima 理学部一年生**

大学入学前、交流イベントを行うサークルがあることは知っていましたが、自分がそのメンバーになれるとは思ってませんでした。コーヒアワーのイベント司会をしたりするのは非常に楽しく、メンバーになってからもう1年間くらい経ちました。これからもこのサークルの活動に積極的に参加したいし、嬉しいことに卒業までまだ3年間残ってます。

• **Yoon Dohyun 情報学研究科 博士前期過程 1年**

今年の秋学期からスタッフとして参加させていただくようになりました。国際交流に興味はありましたが、あまりにも内向的な性格でしたので、最初はコーヒアワーの雰囲気馴染めるのか不安でしたが、担当の先生やメンバーの皆さんのおかげさまで、色々と楽しいイベントの企画や運営に参加することができました。

プレゼンテーションアワー 2023 年度 活動報告書

総合文責：小島未莉

1. Introduction

Presentation Hour is a casual event with the purpose of *ideas worth sharing*, where anybody can talk about anything from their hobby to possession. The special twist of this event is that the presentations made here consist of 20 slides, 20 seconds each. It is open to all Nagoya University members free of charge, and people from different faculties can join to listen to the presenters. We aim to create a relaxed atmosphere throughout the event by preparing coffee and snacks.

Presentation Hour first started as a special event of *Small World Coffee Hour* in 2014, after which it became an independent project, aiming to hold an event every semester, twice a year. Our goal is to create a platform for both Japanese and international students of different backgrounds and majors, to share their ideas, research topics, and feelings. Therefore, *Presentation Hour* is held in both Japanese and English.

In FY 2023, 2 *Presentation Hour* events were held, once in summer and once in spring. Since we had to operate with fewer members overall, we are seeking ways to organize the event to accommodate the situation by reducing the number of speakers and inviting speakers from among our acquaintances. In the summer event, the speaker lineup consisted of a high school student, a past Coffee Hour member, and an international student and a person who had studied abroad whom the members knew. The program resulted as a fruitful event, as a wide range of topics were covered, including research and study abroad experiences. In the spring event, the speaker lineup consisted of a past *Presentation Hour* participant, *Presentation Hour* alumni, and acquaintances of the members. One of the speakers was not able to make it to the event, therefore presented through a recorded video. However, the fact that it led to discussion among the participants was a sign of the potential for a new form of presentation. The fact that alumni also took part in the event made us feel that it has become a gathering place for alumni as well.

Our goals next year are to recruit new organizers who would create *Presentation Hour* with us and focus on spreading the word about the project so we could reach more people who might be interested in it.

2. 団体紹介

Presentation Hour(以下プレゼンアワーと省略)は、「Small World Coffee Hour」(以下コーヒアワーと略)の特別企画として 2014 年に発足し、以来、年に 2 回、各学期に 1 回を目標にプレゼンテーションイベントとして企画・運営をする団体である。ただのプレゼンテーションではなく、20 枚のスライド、それぞれが 20 秒と、簡潔に内容を伝えることが求められている。そして、留学生や日本人学生など多様な文化や専門をバックグラウンドとして持つ学生がアイデアを自由に共有する場所を提供することを目的としている。

2023 年度は夏、そして春の 2 回のプレゼンテーションアワーを開催した。全体的に少ないメンバーでの運営になったため、登壇者を減らしたり、知り合いの中から登壇者を呼んだりすることで状況に対応した開催方法を模索している。夏には、高校生、コーヒアワーに関わりのあった関係者、そしてメンバーの知り合いの留学生や留学経験者による登壇者の構成となった。研究や留学経験談などといった幅広いトピックが取り上げられたことからとても充実した内容となった。春には、過去のプレゼンテーションアワーの参加者、プレゼンテーションアワーの同窓生、そしてメンバーの知り合いといった登壇者の構成となった。当日は登壇者のうちの 1 人が録画での発表をする運びとなったが、参加者内でディスカッションに繋げることができたことが、新しい形の発表形態への可能性を感じさせる結果となった。また、同窓生も参加してくれたことから、同窓生にとっても集まる場所になっているように感じる。

来年度以降も引き続きメンバーの確保が重要な課題となる。メンバーや支援体制に合わせた、イベントの継続的な開催に向けた開催の工夫が大切になってくるだろう。

2-1. 理念

留学生、日本人学生を問わず、プレゼンターが自分の経験、活動や興味を発信し、オーディエンスがそうしたプレゼンターの活動や考え方を知ること、参加者全員の知見を広げていくことを目標としている。それぞれの文化的背景を考慮した上でプレゼンターとオーディエンス、もしくはオーディエンス同士が交流を深めることができるように心がけている。

2-2. 特徴

- ▶有志の学生が中心となって活動を行っている（学部・学年・国籍は問わない）。
- ▶誰でも参加できるようなオープンなイベントを 1 学期に 1 回開催できるように企画・運営を行っている。
- ▶プレゼンターには様々な価値観、文化や専門をバックグラウンドとして持つオーディエンスに対しての配慮（言語、文化、専門知識）をしていただくことを心掛けている。

3. 活動紹介

3-1. 活動について

●ミーティング

週に 1 度（毎月 3～4 回）の頻度でお昼休みに Zoom や対面でミーティングを行い、2 ヶ月弱の準備で 1 回のプレゼンアワーのイベントを企画している。ミーティングではプレゼンター募集のチラシ作り、プレゼンターとの顔合わせ、リハーサル、プレゼンアワー当日のスケジュール相談、担当役割決めなどを行っている。

●広報活動

スタッフは SNS にて、イベントの約 1 ヶ月前から広報活動を開始する。ポスターを作成し、プレゼンターの紹介や、リマインドを継続的に投稿する。また、事務の職員さんや先生方に協力していただき、各部局や学生が閲覧する掲示板への掲載をした。

●連携活動

スタッフの人数が少ないことと、幅広い参加者やプレゼンターに参加してもらうために他の学生グループと共同で主催することがあった。本年度は会場を IDEA STOA で開催したり、コーヒアワーやプレゼンテーションアワーの卒業生を呼ぶことで、より多くの人に届ける工夫をした。

3-2. 2023 年度の活動

【8月 2023 年度春学期プレゼンテーションアワー】
「第 19 回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる 20 秒～」

文責：小島未莉

日時・場所：8月5日（土）14:00～16:30 @国際棟ラウンジ

参加人数：約 30 人

当日の流れ：

- 13:00- 集合・設営
- 13:45- 受付開始
- 14:00- スタート
- 14:10- プレゼンター 1
- 14:30- プレゼンター 2
- 14:50- プレゼンター 3
- 15:10- 休憩
- 15:25- プレゼンター 4
- 15:45- プレゼンター 5
- 16:05- プレゼンター 6
- 16:25- クロージング、写真撮影、交流会



- Presentation Themes -

Date: Aug. 5th Sat. 14:00 - 16:30
Place : Global Engagement Center 1F Lounge

Time	Presenter	Title	Language
14:00 Opening remarks			
14:10	井上咲春 Sakura Inoue	「世界平和と異文化交流 ～高校生の視点から～」 "World Peace and Intercultural Communication -from the view of a high school student"	英語 English
14:30	(ディマ) リアザンセフ ドミトリー Dmitrii Riazantsev	「有機太陽電池の魅力」 "Attractiveness of Organic Solar Cells"	日本語 Japanese
14:50	宮山 隆志 Ryushi Miyayama	「宇宙における生命をどう考えるべきか？」 "How should we think about the origin of life in outer space?"	英語 English
Coffee Break			
15:25	堀井 美南 Minami Horii	「多様性と協働 ～模範国連の経験から感じたこと～」 "Embracing Diversity and Collaboration: What I learned from Model United Nations Experience"	英語 English
15:45	関 佑輔 Yusuke Seki	「交換留学の楽しみ方」 "This is how I enjoyed my exchange"	日本語 Japanese
16:05	バラック テググン エンデール Baruck Tegegn Endale	「起源を紐解く：人類、独立、そしてコーヒーをたどる」 "Unveiling Origins: Tracing Humanity, Independence and Coffee"	英語 English
Closing remarks			
交流会 / Free Time			

プレゼンアワーの際、写真やビデオの撮影をしております。嫌りたくないという方は受付までお伝えください。
During the event, we are going to take a video and photo. If you would mind, please let us know at the reception.

● イベント概要

国際棟ラウンジでの対面での開催となった。今回は留学経験者、研究の話、学生団体での活動の経験談、留学生による母国の紹介に加え、高校生による発表もあったことが特徴的であった。毎回同様、各プレゼンテーション終了後、日本語または英語での補足を行ったのち Q&A セッションへと移った。様々な所属やバックグラウンドの参加者が集まり、意見の飛び交う、温かくもとても考えさせられるようなイベントだった。

●実施した感想

初めて高校生が登壇し、とても幅広い登壇者の層であった。それに伴い参加者も高校生や他大学の学生といった方も見られた。そのため、Q&A でも多くの質問がされ、ディスカッションにも繋がる機会となった。

●気づき（改善点など）

スライドのバナーと自動切り替えが当日の発表の際にうまく機能しないことがあった。そのため、スライドのテンプレートをパワーポイントのマクロで設定をするか、イベント前までに全スライドの確認をするなど対応が必要であったと思う。そしてパワーポイントのにならず、Keynote や Canva などの媒体を使用したプレゼン資料への対応の必要性を感じた。また、より多くの方に来てもらえるような広報の工夫がなされるとより良いと思った。

●ポスター（日英）

19th Presentation Hour
~20 seconds of inspiration~

Come and listen to NU students talk about their experiences and interests while enjoying coffee and snacks!

第19回 プレゼンテーションアワー
~20 seconds of inspiration~

コーヒーとお菓子を楽しみながら、名大生の経験や興味についての話を聞きに来てください!

Presentation topics:
The presentations will be in English or Japanese. MC will support summarizing in both languages.

発表テーマ
発表言語：英語、または日本語による発表の予定です（司会による、言語サポートを入れる予定です）

- "World Peace and Intercultural Communication -from the view of a high school student" -Sakura Inoue
- "How should we think about the origin of life in outer space?" -Ryushi Miyayama
- "This is how I enjoyed my exchange" -Yusuke Seki
- "Embracing Diversity and Collaboration: What I learned from Model United Nations Experience" -Minami Horii
- "Attractiveness of Organic Solar Cells" -Dmitrii Riazantsev
- "Unveiling Origins: Tracing Humanity, Independence and Coffee" -Baruck Tegegn Endale

「起源を紐解く：人類、独立、そしてコーヒーをたどる」
-バラック・テゲグン エンダール

「宇宙における生命をどう考えるべきか？」
-宮山隆志

「交換留学の楽しみ方」
-関佑輔

「世界平和と異文化交流
～高校生の視点から～」-井上咲春

「有機太陽電池の魅力」
-イディマ リアザンセフドミトリー

「多様性と協働
～模擬国連の経験から感じたこと～」
-堀井美南

Register here by **Friday, Aug. 4th: 5th of August**
Contact us: presentation.hour@gmail.com

お申し込みはこちらから：
締め切り：8月4日（金）**8月5日（土）14:00～16:30**
@国際棟（グローバル・エンゲージメントセンター）1階ラウンジ
連絡先：presentation.hour@gmail.com

Organized by: Global Engagement Center Support Team, International Affairs, Nagoya University
主催：名古屋大学国際本部グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム

●当日の様子



登壇者と参加者の全体集合写真





イベント終了後の参加者と登壇者の交流会の様子

【2023年2月 プレゼンテーションアワー】

文責：関口心愛

「第20回プレゼンテーションアワー ～世界が広がる20秒～」

日時・場所：2月3日（土）14:00～16:30 @国際棟ラウンジ

参加人数：約35人

当日の流れ：

13:00- 集合（設営）

13:50- 受付開始

14:00- 挨拶

14:05- アイスブレイクセッション

14:15- プレゼンテーション1

14:40 プレゼンテーション2

15:05- 休憩

15:15- プレゼンテーション3

15:40 プレゼンテーション4

16:00- 写真撮影、クロージング、交流会

16:30- 終了、片付け

●イベント概要

国際棟ラウンジにて、対面参加と Zoom による遠隔参加のハイブリッド形式で開催。プレゼンターに在籍生を2名、卒業生2名うち1人を動画紹介形式での参加としてお招きした。参加者は名大生に留まらず、留学生や卒業生など、プレゼン関係者とそのご家族まで多岐に渡り、年代や背景を越えた交流のなされた和気藹々とした会であった。各々の専門分野の垣根を越えた意見交換があり、聴衆に留まらずプレゼンターも意見交流を通し学びや新しい視点を獲得していたのが印象に残るインタラクティブな集まりだ

った。

●実施した感想

映画祭や金融、社会学にアメリカ大陸原住民など個性様々刺激的なお話を聞くことができた。個人の考え方の話から展開した社会学の話に顕著に現れたように、他分野にも分かりやすいアプローチがプレゼン全体で成されていた印象があった。実際、質疑応答の時間では言語を跨ぎ意欲的に質問している参加者が多く見受けられた。フレキシブルな進行とそれを受け入れる寛容で暖かい雰囲気の特徴の会に感じた。

●気づき（改善点など）

機械トラブルや予定時間とのズレ等の問題が発生したが、当日の和やかな歓談の雰囲気と機転により大きな問題とはならなかった。計画より参加者の意見交換や歓談を重視し進行を操作したり、当日に遠隔参加者を増やすなどの参加者に寄り添う柔軟な対応を行えたのは確実に良かったと感じた。しかしその裏で、操作 PC が個人所有の為機械管理を極小人数に任せる都合上機械トラブルに周りがサポートしにくい事や、トラブルの対処待ちや予定時間とのズレを参加者に強い事となったのが些か気になった。

また今回、スタッフがほぼ勤続 1 年以内の者で未経験の部分が多かった為その点が強調されたように感じた。プロジェクター操作の予行練習やプレゼン集め等機械面での指導や当日のトラブル対応や進行に関するマニュアルを用意しておく事が次回降要されると考えた。

●ポスター（日英）

20TH PRESENTATION HOUR
~20 SECONDS OF INSPIRATION~
コーヒー＆お茶やお菓子を楽しみながら、
名大生の研究・趣味・関心についてのカジュアルな
スレゼンテーションを聞きに来てください！

発表テーマ

- 「アニメ映画祭の楽しみ -観賞、交流、観光-」
-林 緑子
- 「はじめてのファイナンス」
-早川 佳太
- 「あまり語られていない歴史：アメリカ
大陸原住民の豊かさを垣間見る」
-ダ モタ ヴァスコンセロス テイセイラ
レオナルド
- 「自由に生きるための考え方」
-匂坂美緒

発表言語：英語、または日本語による発表の予定です
(司会による、言語サポートを入れる予定です)

参加お申し込みはこちら
締め切り：2月2日（金）

2月3日（土）
14:00～16:30
@国際棟（グローバル・
エンゲージメントセンター）
1階ラウンジ

連絡先：
presentation.hour@gmail.com

対象：名古屋、岐阜大学学生・名大附属高校生・教職員

主催：名古屋大学国際本部グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム

20TH PRESENTATION HOUR
~20 SECONDS OF INSPIRATION~
Come and listen to NU students talk about their
research, interests and experiences while enjoying coffee, tea, and snacks!

Presentation topics:

- "How to enjoy Animation Festival - Watching, Socializing, and Tourism"
-Midoriko Hayashi
- "Fundamentals of Finance"
-Keita Hayakawa
- "Lesser told history: A glimpse at the riches of The Americas' natives"
-Leonardo Vasconcellos
- "A way of thinking that made me free"
-Mio Sagisaka

The presentations will be in English or Japanese.
MC will support summarizing in both languages.

Register here by
Fri, Feb. 2nd:

3RD OF FEBRUARY (SAT)
14:00～16:30
@International Center
(Global Engagement Center)
1st floor lounge

Contact us:
presentation.hour@gmail.com

For: Nagoya University and Gifu University
Student, Staff, and NU High School Students

Organized by: Global Engagement Center Support Team, International Affairs, Nagoya University

●当日の様子



4. メンバー構成と心がけていること

●修士1年生

尹道鉉（情報学研究科）

オーガナイザーとして誰もが自分の考えや意見を自由に話せる場を作っていきたいと思います。

●4年生

小島未莉（経済学部）

様々なバックグラウンドの登壇者が集まり、短いプレゼンテーションの中でも多くの新しいアイデアや考え方を学ぶことができるとも魅力的なイベントであると思います。運営としても、登壇者を探したり、一からイベントを作ったりする経験はとても貴重なものでした。来年度以降もプレゼンテーションアワーが続き、1人でも多くの方にこの経験をしてほしいです。同窓生として、ファンとして今後も関わり続けられたらと思います。

●3年生

石川幹（工学部）

プレゼンターと参加者が Q&A セッションなどを通して、交流できるイベントを作っていきたいです。

●1年生

関口心愛（理学部）

プレゼンテーションの多様性を尊重する姿勢がこの団体の大きな魅力であり、それこそが奇想天外で常識破りな発表や疑問と、学術発表のように肩肘張らず他分野同士でも臆せず語り合える寛容で活発な雰囲気を生む要因だと思います。この方向性を継承し、通

常得られない好奇心に満ちた新たな知見をこれからも発掘出来るよう邁進したいです。

名古屋大学ヘルプデスク 2023 年度活動報告

NU Help Desk 2023 Annual Activities Report

1. ヘルプデスクとは / About Help Desk

1.1. 概要 / Introduction

ヘルプデスクは、名古屋大学から公認を受けている留学生支援・国際交流団体である。活動内容は大きく3つに分かれており、NUPACE 学生を中心とした留学生の受入活動、国際棟ラウンジでの活動、そしてイベントの企画・運営である。受入活動では、担当する宿舎にて留学生が日本で新生活を始める支援を行い交流する。国際棟ラウンジでは、留学生の質問や相談に乗る窓口としての役割を果たしており、学生生活や日常生活を支援することで日常的に留学生と交流している。また、定期的にイベントを企画し、多様な文化を持つ学生同士の交流を支援している。

Help Desk is an intercultural exchange support group approved by Nagoya University. Our activity is mainly divided into 3 parts. Firstly, we support international students, starting off with NUPACE students, every beginning of the semester with the start of their lives in Nagoya. Secondly, we create an environment where international students can ask questions anytime at the International Center lounge and get along with them through daily interaction. Lastly, we organize events throughout the year for cross-cultural interactions among the campus.

1.2. 理念 / Mission

私たちが大切にしていることは、留学生が快適に充実した生活を名古屋大学で送ることができるように、身近な存在として支援することである。そして、日本人学生や留学生など多様な背景を持つ学生同士の国際交流や異文化理解を支援する。

Our mission is to stay close to the international students and be by their side when they need help in their daily lives. Moreover, we aim to promote an intercultural atmosphere by providing opportunities for everyone to come across new people, new cultures, values, and ideas.

1.3. 構成員 / Members

名古屋大学の学部1年生から博士後期課程2年生、そして、NUPACE学生の総勢78名で構成されている。

Help Desk's members are in total 78 members, which consists of students from all years of Nagoya University and NUPACE students.

2. 2023年度活動概要

文責：田島千紗子

2023年度は、新型コロナ対策が大幅に緩和され、飲食が可能な対面の留学生支援および国際交流活動を活発に行うことができた1年となった。

春学期が始まった頃から多くのNUPACE学生が来日し、入寮支援をコロナ前と同水準で実施することができた。また、NUPACE学生向けのウェルカムイベントでは、日本人学生とも多く交流の機会を持つことができた。その後についても、ハロウィンのイベントやクリスマスのイベントなどでお菓子とジュースを用意するなど、飲食をしながら楽しむイベントを開催することができた。

9月にも同様に秋学期から留学を始めたNUPACE学生を対象に、入寮支援活動やショッピングツアーを開催した。春学期にはなかなか参加できていなかったメンバーも参加できるようになり、上級生と1年生が協力して本格的に留学生支援活動を設計していく良い機会となった。秋学期には、9月のウェルカムパーティー、10月のハロウィーンパーティー、12月のクリスマスイベント、1月のお正月イベントというように、NUPACE学生との国際交流イベントを開催した。このようなイベント開催は、前年度とは少し異なるイベントが多くなっており、ヘルプデスクの活動の新規性を感じられるものとなった。

以上のように、2023年度には多くの対面留学生支援や国際交流活動を行うことができたが、こういった活動がきっかけとなり、ヘルプデスクの活動に参加して新しくメンバーとなったくれた人も多く、来年以降のヘルプデスクの活動を作り上げていくための重要な基礎作りの1年でもあった。

次頁が2023年度の活動表である。対面での留学生支援および国際交流活動の再開のため、メンバー間で知恵を出し合いながらイベントの企画・運営を行った。

活動表作成：奥寺大

月日	内容	月日	内容
4月1日	NUPACE 学生春学期入寮支援	10月27日	学生交流課主催 留学生歓迎イベント
4月4日	地獄の細道	10月30日	ハロウィンパーティー
4月10日	合同説明会	11月15日	合同説明会
4月11日	春学期通常ヘルプデスク開始	11月19日	合同説明会
4月14日	NUPACE ウェルカムイベント	11月20日	合同説明会
5月14日	明治村イベント	12月13日	クリスマスイベント
6月11日	名大祭フリーマーケット(中止)	1月12日	お正月イベント
6月23日	スイカ割りイベント	2月8日	秋学期通常ヘルプデスク終了
7月11日	花火イベント		
8月5日	春学期通常ヘルプデスク終了		
9月19日	NUPACE 学生秋学期入寮支援		
9月21日	ヘルプデスク NUPACE 学生ウェルカムイベント		[KK1]
10月3日	秋学期通常ヘルプデスク開始		
10月20日	学生交流課主催ウェルカムイベント		



3. 2023 年度活動内容

3.1. 通年の活動：ミーティングと国際棟ヘルプデスク

(1) ミーティング

活動について話し合いを行ったり、計画を立てたりするために、週に1回程度ミーティングを行った。昨年度と同じようにオンライン会議ツールである「Zoom」を利用し、ハイブリッド形式のミーティングを実施した。参加メンバーはオンライン参加・対面参加を自由に選択することができ、新型コロナウイルスの影響に対応するだけでなくメンバーのスケジュールに応じてより柔軟にミーティングに参加することが可能となった。

(2) 通常ヘルプデスク

文責：安富聡一郎

月日：2023年4月11日（月）～2023年8月5日（金）

2023年10月3日（月）～2024年2月8日（水）

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ

名古屋大学東山キャンパス国際棟1階ラウンジに、机3台、椅子6脚、ホワイトボード2つ、物品庫1段からなるヘルプデスクコーナーがある。

国際棟1階のヘルプデスクコーナーにおいて、ヘルプデスクメンバーが留学生からの留学生活中の質問や相談について対応した。春学期は、NUPACE 学生の入国時期が4月から6月までの長期間に渡ったため、この3か月間に質問が多かったが、秋学期はNUPACE 学生の来日時期が9月後半の3日間であったため、9月後半から10月に最も質問が多かった。しかし、デスクにて対応できるヘルプデスクメンバーが少なかったことが反省点である。

質問内容の具体例：

- ・手続きの場所がわからない
- ・先生の部屋がわからない
- ・日本語を話す練習がしたい
- ・Wi-Fi の使い方がわからない

3.2. 春学期の活動

(1) 秋学期入寮支援

文責：堀井美南

日時：2023年4月1日(土) 9時30分～11時00分、13時30分～15時00分

場所：国際嚶鳴館 ロビー

参加者：ヘルプデスク約15名＋ボランティア

春学期から留学を開始する NUPACE 学生の入寮支援を行った。NUPACE 学生が国際嚶鳴館に到着した後、ヘルプデスクのメンバーの案内のもとで入寮に関わる書類を記入してもらい、国際嚶鳴館の利用に関する注意事項などを説明した。日本語、英語、中国語、韓国語を用いて対応することができたため、円滑に手続きを行うことができたようだった。

一方で、NUPACE 学生の到着時刻が重なる時間帯があり、人手不足になってしまう場面があった。とりわけ、午前10時～10時30分頃、午後13時30分～14時頃には多数の NUPACE 学生が到着したため、一度に複数人の手続きを行うことに苦労した。このような課題を踏まえ、混雑する時間帯に多くのスタッフを配置する必要があると感じた。

(2) 地獄の細道

文責：田島千紗子

日時：2023年4月7日(金) 午後

場所：豊田講堂

参加者：約4名(4団体合計)

通称地獄の細道といわれる、新入生に向けて豊田講堂の中で各サークルや部活が宣伝をする場で HELPDESK、コーヒアワー、プレゼンテーションアワー、留学のとびらの計4団体合同でビラを配って活動紹介を行った。フライヤーが途中で足りなくなるほど、十分に広報することができた。

(3) 合同説明会

文責：石川幹

日時：2023年4月10日(月) 午後

場所：国際棟 CALE

参加者：約30～40名(新入生、HELPDESK、留学のとびら、COFFEE HOUR、Presentation Hour、NUFSA、COFSA、NUISG)

HELPDESK、留学のとびら、COFFEE HOUR、Presentation Hour、NUFSA、COFSA、NUISG (以

下；国際系サークル）がそれぞれ各団体のプレゼンテーションを行い、その後団体ごとにブースに分かれ新生との交流会をそれぞれ行った。教科書販売同日に開催したことが功を奏したのか新生、NUPACE 生が多く参加してくれた。このイベントで新生は留学生と交流でき、我々も国際系サークルの存在を伝えられたらう。来年度以降もこの合同説明会を通して新生への情報発信、国際系サークル同士の交流を継続していきたい。



(4) NUPACE ウェルカムイベント

文責：堀井美南

日時：2023年4月14日（金）18時00分～20時00分

場所：国際棟1階ラウンジ

参加者：約90名（うちNUPACE学生70名、日本人学生10名、ヘルプデスクメンバー10名）

▽当日のタイムテーブル

- 18:00 受付開始
- 18:30 アイスブレイク（自己紹介ビンゴゲーム）
- 19:00 写真撮影・フリートーク
- 20:00 イベント終了・解散

ウェルカムイベントでは、アイスブレイクとして自己紹介ビンゴゲームを行った。良かった点は、ゲームを通じて会話のきっかけを作ることができた点、フリートークの時間を多く設けることで自由に会話を楽しむ様子が見られた点である。しかし、参加したNUPACE学生数が想定よりも多かったため、ゲームの進行が滞りがちであったほか、会場が非常に狭く感

じられた。学期初めのイベントには非常に多くの NUPACE 学生が参加する傾向がある上、新入生を中心に日本人学生の参加も多くなるため、このことを踏まえた企画運営を行うことが大切である。



(5) 明治村イベント

文責：安富聡一郎

日時：2023年5月14日（日）9時10分集合

場所：明治村（愛知県犬山市）

参加者：約41名（うち留学生16人、日本人25人）

名古屋大学に集合したあと、集合するのが早かった人から5人ほどのグループに分かれ、集まったグループから地下鉄とバスを利用して明治村に移動した。グループごとに移動することにより、大人数で周りに迷惑をかけることなくスムーズに移動することができた。明治村でもグループごとに散策し、お昼すぎに全員で集合写真を撮影するために集合したあとは解散、自由散策とした。集合写真の撮影の際には、広い明治村の中で時間を決めて集合することは大変だったため、集合写真を撮る場合には入園時に撮影するほうがよい。イベント全体としては、留学生と日本人が仲良くなるよい機会となったとともに、準備や当日の動きについてもまとまりのあるよいイベントであった。

(6) 名大祭フリーマーケット (中止)

文責：小島未莉

日時：2022年6月11日(日) 10時00分～15時30分(予定)

場所：名古屋大学東山キャンパス文学部棟前(予定)

参加者：ヘルプデスクメンバー11名(予定)

より多くの留学生への支援を行うため、ヘルプデスクの活動資金の調達を目的として名大祭のフリーマーケットには出店している。そのため、ヘルプデスクメンバー、留学生、先生方、そしてグローバル・エンゲージメントセンターから不用品の寄付を募り、販売する。特に今年度は、ヘルプデスクに協力していただいている職員を通して他部局からも多くの物品を集めることができた。しかしながら、当日の天候不順により、名大祭フリーマーケットが中止となってしまった。集めた物品は、別のイベントや来年度の名大祭フリーマーケットに向けて保管している。

HELP DESK
名大祭フリーマーケットの物品を募集します
ACCEPTING GOODS FOR FLEA MARKET

回収期間・Collecting Period
5月30日(火)、6月2日(金)12:10-12:50
May 30th, June 2nd 12:10-12:50

場所・Place
ヘルプデスク(名古屋大学国際棟1階)
HELP DESK (1st floor Global Engagement Center)
(必要に応じて回収に行くことも可能です。If necessary, we can also pick them up.)

調理器具 → **食器** →
Cooking Equipments → Plates →

本 → **ぬいぐるみ** →
Books → Stuffed Animals →

左記のほか、何でも募集いたします。
We accept any kind of goods.
※電化製品は動作確認をお願いします。
For electrical appliances, please check if they work before bringing them in.

フリーマーケットの売上は留学生支援の活動資金として使用します。
ご自宅に眠っているものがあればお譲りいただけると幸いです。
All the sales earned from the flea market will be used to support international students of Nagoya University.
It will be helpful if we can have your unused items.

お問い合わせ/Contact: nagoyaunivhelpdesk@gmail.com
Instagram: [@nagoyaunivhelpdesk](https://www.instagram.com/nagoyaunivhelpdesk)

名大祭フリーマーケットの出店風景が描かれたイラストが下部にあり、ヘルプデスクのロゴとQRコードも含まれている。

名古屋大学国際棟1階ヘルプデスクグループ/名古屋大学ヘルプデスク
Nagoya University HELP DESK Supported by: NUPACE Office, Global Engagement Center, Nagoya University

(7) スイカ割りイベント

文責：関口心愛

日時：2023年6月23日（金）18時30分～20時00分

場所：名古屋大学国際棟1階 ロビー

参加者：約20名（うち留学生14人、日本人8人）

留学生と入り混じり、スイカ割りとかき氷を楽しんだ。ラウンジ内にブルーシートを敷き、その上にスイカを設置する事で天候に左右されない進行を可能にしていた。スイカや食器、シロップなどは購入したが、木刀や包丁・かき氷機などは各々可能なメンバーが持ち寄った。イベントではまず二陣営に分かれ一人ずつ目隠しをしたまま両チームの外野の声を頼りにスイカに一撃を入れていく対抗ゲーム形式のスイカ割りを楽しんだ。留学生達は敵味方入り混じり声を張り上げ鼓舞・妨害を行い、決められたライン上を乗り越えてしまうほど熱中する人も数人見受けられた。

スイカが割れた後は、切り分けられたスイカとかき氷に皆で舌鼓を打ち、シロップに染まった舌を見せ合うなどフランクな歓談を楽しんだ。

方や、想定を超え飛散したスイカの後始末に骨を折った事、運営陣の情報共有不足による連携の悪さ、それに起因する準備の遅延などの問題もあった。また、想定を大きく下回る参加人数からは留学生のイベントに対する期待値の低さや参加費徴収への戸惑い[KK2]も垣間見えた為、連携を強化した上で各イベントの目的を明白にし留学生の希望に寄り添う必要がある。



(8) 花火イベント

文責：國分悠善

日時：2023年7月11日（火）18時15分集合

場所：川名公園

参加者：約24名（うち留学生16人、日本人8人）

このイベントの目的は、日本の文化の一つである花火を留学生に体験してもらうことである。留学生は楽しんでおり、イベントの目的に沿った活動は出来た。また、火の取り扱いやゴミの処分も問題なく行うことができ、大きな問題は生じなかった。

しかし、集合時間が早く、暗くなるまで開始することが出来なかったため、留学生を待たせてしまった。また、用意していた花火の量が少なく、途中で追加の花火を買いに行く必要があった。他に、チャッカマンの数が少なく、花火に火をつけるまでに時間がかかった。以上のような集合時間や用意の問題は改善する必要があり、今後のイベントに反省点を活かしていきたい。

3.3. 秋学期の活動

(1) 秋学期入寮支援

文責：川田稜真

日時：2023年9月19日（火）9時30分～11時00分、13時30分～15時00分

場所：国際嚶鳴館 ロビー

参加者：ヘルプデスク約15名＋ボランティア

秋学期から留学を開始するNUPACEの学生が多く、ヘルプデスクが担当した国際嚶鳴館では50名以上のNUPACEの学生の入寮支援を1日で行った。ヘルプデスクのメンバーの中には、日本語、英語、中国語、韓国語で対応できるメンバーがいた。

NUPACEの学生が国際嚶鳴館に到着した後、国際嚶鳴館のロビーでヘルプデスクのメンバーが手伝いながらNUPACEの学生に書類を記入してもらった。ヘルプデスクのメンバーが国際嚶鳴館の利用に関する注意事項などを説明した。NUPACEの学生の語学力に応じて、日本語、英語、中国語、韓国語を用いて対応することができたため、問題なく説明ができたようだった。

一方で、部屋の案内を担当する寮生の人数が明らかに少なかったり、英語でコミュニケーションを取ることが難しい寮生もいたりしたため、ヘルプデスクのメンバーがその業務の手伝いをした方が良いと感じた。また、NUPACEの学生が国際嚶鳴館に到着する時刻が重なる時間帯があり、人手不足になってしまう場面があった。そのような課題に対応できるように、ヘルプデスクのスタッフの人数を増やしたり、入寮日を複数設定したりする必要があると感じた。

留学生受け入れ ボランティア募集!!

HELPDESKとACEでは名古屋大学にやってくる交換留学生の入寮支援を行っています！
国際交流に興味がある方、海外留学を考えている方、留学生支援グループに興味がある方など、誰でも気軽にご参加ください！
(皆様のご参加をお待ちしております。)

日時 9/16,9/17,9/19~9/21
*日時により時間帯、活動場所、活動内容が異なります。
詳しくは申込フォームにてご確認ください。


応募資格 名古屋大学の学生(学部生、院生問わず)

活動内容

- ・国際嚶鳴館、レジデンス大幸でのお手伝い
- ・イオン八事店、イオン名古屋ドーム前店で買い物ツアー
- ・東山キャンパスでのキャンパスツアー
- ・南部食堂での夕食ツアー

応募方法 下記のリンクまたはQRコードから必要事項を入力してください。
後日メールで詳細をご連絡いたします。
<https://forms.office.com/r/mmGhN1r0nC>

応募締め切り 9/12(火) **申込QRコード↓**



お問い合わせ：nagoyaunivhelpdesk@gmail.com

(2) ヘルプデスクウェルカムイベント

文責：石田汐璃

日時：2023年9月21日（木）15時～18時30分

場所：名古屋大学国際棟1階ラウンジ、北部食堂

参加者：約100名（うち留学生約90人、日本人約10人）

秋学期から留学するNUPACE生を対象に、ウェルカムイベントを開催した。15時から17時は国際棟1階のロビーにおいてグループ対抗で簡単なクイズやゲームを行った。誕生日月によって留学生同士がコミュニケーションをとりながらグループに分かれ、自己紹介をしつつグループ名を決めることでアイスブレイクを図った。その後、名古屋や名古屋大に関するクイズに答えることで知識を深めつつ、留学生やヘルプデスクメンバーと親交を深めた。

17時からはヘルプデスクの案内のもとで北部食堂に移動し、食堂の使い方を教えるとともに、一緒に食事をとることで仲を深めることができた。ハラル用のメニューはなかったが、ベジタリアン用のメニューがあったため、対応することはできたが、できればハラルメニューが用意されているときに行くのが望ましいと感じた。



(3) 学生交流課主催ウェルカムイベント

文責：嶋崎花音

日時：2023年10月20日(金)、27日(金) 18時～20時

場所：名古屋大学南部生協1階 Mei-dining

参加者：約100名（ヘルプデスクメンバー約10名、コーヒアワーメンバー約5名）

学生交流課から、2023年度の新規留学生を対象としたウェルカムイベントへのブース出店の依頼を受け、コーヒアワーと共同でフリーマーケットを行った。毎年名大祭にてフリーマーケットを行っているが、留学生のみ対象の本イベントでは需要も異なっており、普段は売れない商品が売ることができ、9900円ほ[KM3][KK4]どの売り上げになった。また、イベントにはNUPACEだけではなく様々なプログラムに所属する留学生が100名以上参加しており、HELPDESKメンバーも留学生とのコミュニケーションを楽しむことができた。

反省点としては、学生交流課とのコミュニケーションがやや不足しており、イベント直前まで決まっていなかったことがいくつかあった。今後HELPDESK以外の組織と協力してイベントを行う場合は、イベントをスムーズに運営できるよう代表者がまめに連絡を取るようにしたい。

(4) ハロウィンパーティー

文責：孫 天忻

日時：2023年10月30日(月) 18時30分～20時00分

場所：国際棟一階ロビー、Cale フォーラム、206、207 教室

参加人数：NUPACE 生 50 名、ヘルプデスク 15 名

コロナ渦明け後初のハロウィンパーティーであったため、数多くの案から取捨選択する必要があり、内容決めから難航した。

話し合い自体はパーティー開催日時の1ヶ月前から行われていたにもかかわらず、ミーティングで挙げられた案を具体化して実行に移したのはイベントのわずか5日前であった。

なお、パーティーの主要内容は留学生を小グループに分け、恐怖効果のある部屋を2つ回ってもらうお化け屋敷構成であった。

そんな中、行事開始直前まで準備に追われ、定刻でパーティーを開始しても最初のグループに小道具が行き届いていない状態で回ってもらう、といったミスがあり、また、メンバーの役割割り当てに関する説明が足りず、イベント最中で迷子になったメンバーもいたという。

このことから、パーティーの企画においてメンバー同士の意思疎通が不十分で、話し合い、準備が直前まで進められなかったことがイベントの進行に響いた。

幸い全ての小グループ対象に無事故でお化け屋敷ショーをやり切ることができ、一階ロビーでの隙間時間も留学生とヘルプメンバーの交流が盛んに行われ、多くの留学生に例年と少し色が違うハロウィンパーティーを楽しんでもらえることができた。

また、今年度は国際棟2階の授業教室を用いたが、整備が大変なため、来年度もお化け屋敷を検

討するとしたら一階の旧オフィスへの場所の変更を勧めたい。



(5) 名古屋大学国際交流グループ 合同説明会

文責：小島未莉

日時：2023年11月19日（木）12時10分～12時50分

2023年11月15日（水）12時10分～12時50分

2023年11月20日（月）17時～18時30分

場所：国際棟2階 CALE フォーラム

参加者合計人数：17名（うち留学生4名、高校生2名、日本語基準学生11名）、各グループメンバー

春学期に続き、秋学期にも国際交流グループによるメンバー募集のための合同説明会を開催した。参加団体は、名古屋大学ヘルプデスク、名古屋大学異文化交流サークルACE、スモールワールド・コーヒアワー、プレゼンテーションアワー、留学のとびら、名古屋大学留学生会（NUFSA）、名古屋大学生協留学生会（COFSA）、名古屋大学G30プログラム留学生グループ（NUISG）、名古屋大学模擬国連（NUMUN）の9グループであった。各グループメンバーで協力し、ポスター作成から広報まで担う。3つの日程で実施したことから、11月9日（木）は日本語基準の学生が主体のグループによる発表、11月15日（水）は留学生が主体のグループによる発表、そして最終日11月20日（月）は各グループがブースを設け、直接メンバーと話することができる環境を用意した。あらゆる学部や学年、プログラムからの参加者がおり、合同説明会がきっかけでイベントを知ったり、メンバーとして加わったりする機会になっている。春学期のいわゆる「新歓」の時期だけではなく、秋学期にも開催することから、国際交流に関心がある、あらゆる学生にすべてのグループの情報を提供することができ、かつ、留学生にも日本語基準学生と交流するきっかけにもなることから、来年度以降も実施をしてい

きたい。



(6) クリスマスイベント

文責：石川雅子

日時：2023年12月13日（水）18時00分～20時00分

場所：国際棟ロビー

参加者：25名（うちNUPACE学生13名、ヘルプデスクメンバー12名）

留学生13名、ヘルプデスク12名の計25名でクリスマスパーティーを行った。はじめにチームに分かれてダンスと輪投げのゲームをし、その後ケーキ作りをするという流れだった。ミニゲームの点数に応じてケーキの材料を各チームに渡し、30分かけてケーキをデコレーションしてもらった。全チームのデコレーションが終わった後は、写真撮影をして各チームごとに作ったケーキを食べ、同時にケーキの出来栄の結果発表を行った。

全体的に非常に円滑に、楽しく運営できたイベントだったと思う。ロビーにクリスマスの飾りつけをしたため準備に時間がかかったが、協力して速やかに終わらせることができた。同様に後片付けにも少し時間がかかったが、時間通りにイベントを終わらせることができた。運営における反省点としては、はじめに行ったミニゲームのルールが曖昧で全員に得点の基準を明確に伝えられなかったことが挙げられる。得点をつける必要のあるゲームをする場合は、勝敗が明白なものを選んだほうがいいと思った。

留学生とヘルプデスクメンバーの割合がちょうどよく、ケーキを食べながらリラックスし

た交流ができたと思う。



(7) お正月イベント[KK5]

文責：佐藤弘

日時：2024年1月12日（日）10時00分～13時00分

場所：熱田神宮

参加者：8名（うちNUPACE学生3名、ヘルプデスクメンバー5名）

留学生3名、ヘルプデスク5名でお正月の伝統的なイベントである初詣を体験した。当日の朝に神宮西駅に集合し、熱田神宮に参拝した。具体的な活動内容としてはおみくじを引いたり、本宮に参拝したり、博物館や境内を散歩することによって、日本にしかない景色や文化を体験することができた。

全体的にイベントは円滑に進めることができたと思う。NUPACE学生はヘルプデスクメンバーの人数と比べると少なかったが、当日境内が混み合っていたこともあり、その人数で分散せず一緒に初詣を体験することができ、特に目立ったトラブルが発生しなかった。また、他のお正月の伝統文化についてや今年のお正月をどう過ごしたかなど話題が尽きず、アットホームな雰囲気で開催できたイベントだった。

反省点としては準備する期間が短く、告知することが遅かったのと、ヘルプデスクメンバーは共通テストの準備などがあったため授業がなかったのに対して、NUPACE学生はその日普通に授業などがあったため、来てくれるNUPACE学生が少なかった。しかし、このイベントを通じて参加者全体的に楽しむことができた。



4. 資料

4.1. 団体設立

設立年月	2005年4月
設立場所	名古屋大学留学生センター1階105号室（海外留学室） （名古屋大学国際棟1階）
設立教員	名古屋大学留学生センター短期留学部門助手 筆内美砂 （名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター国際教育チーム）
設立協力	名古屋大学留学生センター教育交流部門 （名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム）

4.2. 沿革

2005年度	春学期	学生が参加を呼びかけられる
	開始前	参加希望の学生に対して説明会が開かれる
	4月	「通常ヘルプデスク」開始（2週間に渡り実施）
	9月	ヘルプデスクを留学生センターラウンジに移動
2006年度	4月	活動期間を3週間とする
2008年度	秋学期	活動期間後にイベントを実施したいという要望を出す
	活動期間後	「書き初め会」開催
	秋学期後	窓口を国際嚶鳴館に設置したいという希望を出す
2009年度	4月6日	国際嚶鳴館「出張ヘルプデスク」開始
		ガスト杵中店「夕食ツアー」開始
2010年度	6月5日	名大祭「フリーマーケット」開始
2011年度	4月4日	生協ダイニングフォレスト「夕食ツアー」開始
	9月27日	国際嚶鳴館「ピザパーティー」開催
2012年度	4月6日	国際嚶鳴館「ウェルカムパーティー」開始
2013年度	11月1日	国際棟ラウンジ「ハロウィーンパーティー」開始
2016年度	6月29日	Facebook ページ「NU HelpDesk」開始
	8月1日	国際棟ラウンジ「Today's Japan」開始
2018年度	10月5日	国際棟ラウンジ「NU Times」開始
	2月25日	平成30年度名古屋大学総長顕彰採択
2019年度	4月9日	Instagram「NU HELP DESK」開始
	2月15日	国際棟ラウンジ「第1回ヘルプデスク同窓会」開催

	4月13日	オンラインミーティング開始
	4月14日	LINE 公式アカウント「HELPDESK」開始
	5月18日	「コーヒアワー」コラボレーション開始
2020年度	10月8日	ハイブリッドミーティング開始
	10月13日	YouTube「Nagoya University HELP DESK」開始
	12月8日	「NUSTEP」協力開始
	3月18日	Twitter「NU HELP DESK」開始

留学のとびら 2023年度 活動報告書

文責：小島未莉、石川幹、平松莉奈

留学のとびらについて

留学のとびらは、名古屋大学学生（以下名大生）の留学支援を目的とし、実際に名古屋大学の留学プログラムに参加した留学経験者及び留学希望者によって運営されている名古屋大学海外留学室公認の学生団体である。名古屋大学の各種留学プログラムの中でも特に、一学期間以上の長期留学である交換留学のための支援を主な活動内容としている。多様な留学経験を持つメンバー同士、目的達成に向け活発に話し合い、企画を立て、時には海外留学室と協力しながら実行に移すといった自律的かつ活発な姿勢が団体の特徴である。

留学のとびらの理念

1. 世界を知り世界に通用する名大生の輩出

名古屋大学ではこれまで以上に多数の学生を留学に輩出することを目標としている。本団体では留学を希望する名大生に情報収集の場を提供し、また留学を検討していなかった学生にも留学の魅力を伝え、多くの名大生の留学のきっかけになるような場を創造することで、将来的に世界に向けて活躍する名大生の育成の機会へ繋げる。

2. 交換留学コミュニティの形成

他大学と比較すると、本学の交換留学経験者の繋がりは薄い。それを改善するため、留学が決まった学生から帰国した学生までを対象に懇親会や交流会、また SNS を活用したネットワークを運営している。

3. メンバーの個性とリーダーシップの発揮

メンバーの一人一人が個性とリーダーシップを発揮し、互いの成長を刺激し高め合う。多様な価値観を相互に尊重し合い、メンバーの大学生活の充実を支える笑顔あふれる団体であり続ける。

設立の経緯

「留学のとびら」は 2009 年度に留学から帰国した学生らが設立した。留学を終えたメンバーが中心となって構成されていたため、在籍できる期間も短く流動的であったことから運営が停止し、海外留学室が主体となり再設立された。加えて、2020 年度より新型コロナウイルス感染拡大により海外渡航が制限されたことから「留学帰国生」から「留学帰国生及び留学を志望している学生」へと幅広くメンバーを募集する方針へと変えた。

メンバーについて

留学帰国生、交換留学に内定した学生、留学に興味がある学生にて構成されている。

情報学研究科 修士1年	山田 直哉
理学部 4年	今野 圭吾
経済学部 4年	小島 未莉
文学部 4年	福村 優葵
経済学部 4年	田川 瑞輝
法学部 3年	平松 莉奈
工学部 3年	石川 幹
理学部 1年	関口 心愛
情報学部 1年	熊田 浩太郎

2023 年度活動状況

	LINE 公式アカウントでの質問・相談対応（年間を通して実施）
2023 年 4 月	合同説明会
5 月	短期留学座談会
6 月	English Café
7 月	おかえりなさい会 English Café
9 月	留学計画ワークショップ
10 月	交換留学座談会
11 月	合同説明会 English Café
12 月	交換留学座談会
2024 年 2 月	交換留学内定サポート

活動内容

LINE 公式アカウントでの質問・相談対応

文責：小島未莉

LINE 公式アカウントを用いて、留学準備や興味のある学生がいつでも気軽に質問できるプラットフォームを作っている。応募書類の添削や、面接対策、奨学金獲得のためのアドバイスなど交換留学や短期研修に関わるあらゆる質問を常時受け付けている。2023 年度は約 30 件の質問や相談に対応した。実際に留学や奨学金に合格したという報告を聞いたり、留学のとびらの対応がきっかけとなり留とびの活動に関わってくれたりする人もいた。ただ、現在の留とびに留学経験者が多くいないことから、対応のスピードがどうしても遅くなってしまっているように感じる。そのため今後連絡が来る人数が増えた場合に対応の質をどのように維持

していくか、対策を考えていく必要があると感じる。

合同説明会

文責：平松莉奈

日時：2023年4月10日（月）13:00-16:30、11月9日（木）12:10-12:50、
11月20日（月）17:00-18:30

名古屋大学で活動する複数の国際交流団体で協力し、新メンバーを勧誘するために合同説明会を開催した。各団体がブースを設置して説明を行い、留学のとびらはイベントとして留学ランチを開催した。多くの学生に対面で留学のとびらの魅力を伝えることができたため、多くの人に関心を持ってもらえた。だが、興味を持ってくれた人を実際に活動へと巻き込み、継続的に活動に参加してもらうことが課題であると感じた。

名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム
主催!

国際交流団体 合同イベント

名大でキャンパスの国際交流を活発にするために
色々な団体が様々な交流活動をしています。
イベントでは各団体の活動内容紹介や国際棟周辺の
キャンパスツアーをします!お気軽にご参加く
ださい!

2023年4月10日(月)13:00-16:30
場所:国際棟2階CALEフォーラム

キャンスマップでC5③
の場所です!

以下はそれぞれの団体のSNSのQRコードです!
ぜひ覗いてみてください!

お問い合わせはメールをお願いします。
nagoyaunivhelpdesk@gmail.com

名古屋大学グローバル・エンゲージメントセンター支援チーム
主催!

国際交流団体 合同イベント

名大でキャンパスの国際交流を活発にするために
色々な団体が様々な交流活動をしています。
イベントでは各団体の活動内容紹介や国際棟周辺のキャンパスツア
ーをします!お気軽にご参加ください!

2023年11月9日(木)12:10-12:50
2023年11月15日(水)12:10-12:50
2023年11月20日(月)17:00-18:30

途中入退場
可能!

場所:グローバルエンゲージメント
センター CALEフォーラム

キャンスマップでC5③
の場所です!

以下はそれぞれの団体のSNSのQRコードです!
ぜひ覗いてみてください!

この5グループの他、国際交流グループが参加予定!

お問い合わせはメールをお願いします。
nagoyaunivhelpdesk@gmail.com

短期留学座談会

文責：石川幹

日時：2023年5月11日（木）12:30-12:50

2023年度の夏季短期留学に参加する学生を対象に短期研修座談会を行った。オレゴン大学、ノースカロライナ州立大学、チュラロンコン大学への短期留学経験者に体験談をそれぞれ5分ほど話して頂き、その後参加者とフリートークを行った。このイベントの参加者も多く、また、夏の短期留学の参加者も多かったことから学生の短期留学への関心の強さが伺える。さらには短期留学経験者が長期の留学や留学のとびらの活動に興味をもってもらえるような導線が必要であろう。



English Café

文責：平松莉奈

日時：2023年6月23日（金）、7月14日（金） 全て 12:10-12:50

昨年度に引き続き「English Café」を行った。このイベントは留学に行きたいが英語力に不安を持つ学生のための英語学習を目的としている。今年度は新たな試みとして、英語で短編の映画や動画を視聴し、その内容について英語で議論する形式で開催した。楽しみながら英語を話す習慣づけに取り組むことができたため、来年度以降も開催していきたい。



おかえりなさい会

文責：石川幹

日時：2023年7月9日（日）

アメリカへ留学していた学生に向けて「おかえりなさい会」を開催しようと試みたが帰国生のほとんどが院試、帰省、就活との理由で参加できず、参加者は留学のとびらメンバーの石川幹と今野圭吾のみとなってしまった。来年度からは帰国生側とのスケジュール調整や開催時期を秋学期にするなどの改善が必要である。

交換留学生内定サポート

文責：小島未莉

日時：2024年2月7日（水）15:30-16:30

春派遣、秋派遣の交換留学のオリエンテーションにて留学内定者に向けた留学までにやるべきことの説明、そして留学同期をつなげるためのグループ LINE 作りを行う。留学同期は渡航までの準備や渡航した後に助け合う大事な仲間となってくる。そのため、留学前から繋がるきっかけ作りを留とびが担っている。同じ地域で情報を交換したり、留学経験者へ質問したりする場となった。渡航までのモチベーションの維持と、準備に向けたサポートに繋げることにできたら幸いだ。



留学計画ワークショップ

文責：小島未莉

日時：2023年9月7日（木）、2024年2月21日（水）両日 13:00-15:00

海外留学室が主催する留学準備 IELTS 講座の一環として留とびが留学計画ワークショップを企画運営する。今年度も同様、どちらもオンラインにて実施された。2023年9月は一般にも公開したが、2024年2月は、IELTS 講座の参加者が主な参加者であった。参加者には大学生生活を見据えた留学計画の立て方、留学先の選び方、シラバスの見方など、留学決定ま

での道のりの計画を伝授した。留学経験者と留学内定者が講師として登壇した。このことにより、留学生生活をより身近に感じてもらい、内定したての留学内定者からは、大学の選び方や志望理由の作り方に関してより具体的な経験談を聞くことができた。留学計画ワークショップは、交換留学希望者を前提として行っているが、傾向として海外大学院に進学を希望する学生の参加が増えているため、事前に参加者の留学形態に関する希望を聞いた上で、ワークショップを開催できるとより良いと思う。そして参加人数も少ないことから、今後は開催の時期や方法に関してより工夫して行っていきたい。

今年秋派遣交換留学に申し込みたい！
でも留学先選びや志望動機に困っている...
経験者がお手伝いします！

留学計画 ワークショップ

9月7日
13:00-15:00
オンライン
※参加URLは当日12:00過ぎにお送りいたします

申込はこちら
<https://forms.gle/CyYK53u6UjTFFLZ7>
Email: nu.zyu.tobi@gmail.com

IELTS講座受講者対象
留学計画ワークショップ
2023年9月7日(木) 13:00~
海外留学室 委託

交換留学座談会

文責：平松莉奈

日時：10月31日(火) 12:10-12:50、12月10日(日) 20:00-21:00、
12月17日(日) 10:00-11:00、12月27日(水) 20:00-21:00

秋派遣二次募集に興味がある人向けに、現在留学中の留とびメンバーとオンラインで繋ぎ、話してもらった。開催時の気候や学校生活、日常生活など、実際の生活を現地から伝えてもらうことでよりリアルな体験談を聞くことができたように感じる。二次募集の締め切り前ということで志望理由や奨学金など手続き面での質問も多かったため、時間を長く設けて留とびメンバーや留学帰国者が質問に対応した。世界中から登壇者を集めたので、中継してもらっている登壇者には生活で苦労している点、留学先でしかできない経験などを聞くとより有意義な会になると思った。

10月31日の座談会は対面で交換留学秋派遣に興味がある人を対象に、12月の座談会はオンラインで留学中の学生から生の声を聞きたい人を対象に開催した。10月の座談会は秋派遣の締切りが近づいている時期だったため、志望理由や奨学金など手続き面での悩みを解消する機会となった。12月の座談会は留学中の地域別に開催したこともあり、その地域に留学する魅力が伝わりやすい会となった。しかし、留学中の学生を登壇者として招く形式の座談会

では、登壇者の確保に苦戦する場面が多々あったため、早期から登壇者の募集を行うなど、今後、対策を行っていく必要がある。



来年度へ向けて

文責：平松莉奈

来年度は今年度も開催していた交換留学座談会や English Cafe の開催に加え、留学経験者の声を SNS で発信していく企画など、現在計画中的の新企画を進めていく予定である。また、留学のとびらを運営するメンバーが少人数の状態であるため、新入生や留学経験者に対する説明会など、メンバー募集活動を強化することで、メンバーを増加させ、活動の幅を広げていきたいと考えている。

異文化交流サークル ACE 2023 年度 活動報告

文責:佐々木蓮

1. 団体紹介

ACE（エース）は、自分達で企画したイベントや、新しく日本へ来た留学生の入居手続き等のサポートを通して留学生と交流している異文化交流サークルである。名古屋大学生・他大学生問わず誰でも参加でき、メンバーは総勢 100 名以上。毎回イベントでは留学生以外に大勢の ACE メンバーも参加しており、その数は 60 人を超える場合も多々ある。また、各イベントでの日本人の数がほかの国際系サークルよりも多く日本の学生と交流をしたい留学生や、留学生と話したい日本人に適したサークルとなっている。

2. 活動概要

主な活動は、留学生の生活面のサポートと一般の学生が留学生と交流する場所を提供するイベントの企画・運営である。具体的には、4月と10月の新規留学生の受け入れ活動と、毎月行うさまざまなイベントの企画・運営を行う。

3. 理念

ACE は、『Action-group for cross-cultural Exchange』の略で、『交流・架け橋・ボランティア』を三大理念に掲げている。ACE は、留学生を支援し、日本人学生と留学生の交流を促進することを目的として 1986 年 6 月に全国に先駆けて結成された異文化交流サークルで、20 年以上の歴史がある。

4.1 ミーティング

普段は週に一回月曜日に名古屋大学全学棟 S21 教室で 18:15 からミーティングを行っている。ミーティングでは初めて参加した留学生や学生と互いを知るためのゲームを行ったり、実施したイベントの反省などを行ったりしている。また、旅行や留学で海外に行ったメンバーの報告会などその時々によってミーティングの内容は変化することが多く、堅苦しいイメージではなく楽しく会話をするのがメインである。

4.2 2023 年度年間イベント一覧

日にち	内容		
4/15	遠足企画	10/29	ハロウィンイベント
5/28	逃走中企画	11/4	ウェルカムパーティー
6/24-6/25	代替わり合宿	11/19	紅葉企画
7/2	七夕企画	12/10	クリスマス企画
9/1	BBQ 企画	1/13	正月企画
9/24	夏企画	2/18	バレンタイン企画

(1) 遠足企画

日時：4/15 13:00～17:00

場所：大須商店街, 東山動物園, 名古屋市科学館

人数：約 40 人

新しい試みとして3つのコースの中から好きなものを選ぶという形をとった。実際には参加者が偏ったために名古屋市科学館周辺での開催となったが、新歓時期ということもあり多くの新規生が参加した。



ACE新歓 2023
対面イベント おでかけ企画

3つのコースから選んで、ACEメンバーとはもちろんみんなで交流しながら遠足を楽しもう!!
大学、学年問わず誰でも参加OK!
みなさんのご参加をお待ちしております

《日程》2023年4月15日(土)
13:00-17:00

《コース》
① 大須商店街
② 東山動物園
③ 名古屋市科学館

《参加費》コース2: 500円
コース3: 200-500円

《集合場所》名古屋大学駅

新歓グループチャットもチェック

QRコード: 名古屋大学 ACE新歓2023

申込先: 名古屋大学 ACE新歓2023

Google Form: ACE新歓2023

(2) 逃走中企画

日時：5/28 13:00～16:00

場所：鶴舞公園

人数：約 30 人

毎年恒例となってきた逃走中を今年も行った。ハンター側と逃走者側に分かれ様々なミッションをクリアしながら勝負するという内容である。こちらも新歓時期であるために多くの新規生が参加した。



(3) 6月合宿

日時：6/24～6/25

場所：柏屋(知多半島)

人数：約 40 人

代替わりの起点になっている合宿であるために留学生の参加者は少なかった。毎回のイベントとは異なり学部生から院生まで幅広くたくさんの方がかかわってイベントを行った。出し物や企画など気合の入り方もひとしおであった。

(4) 七夕企画

日時：7/2 13:30～
16:30

場所：LDK 覚王山

人数：約 50 人

日本独自の文化の色の強いイベントであるため、多くの留学生が参加した。また、浴衣で参加した場合、参加費が安くなるなどの工夫



をすることでイベントを盛り上げることに成功した。出し物も型抜きや、ヨーヨー釣りなど日本の夏祭りの屋台のようにしたため、日本の文化を紹介することもできた。

(5) BBQ 企画

日時：9/1 11:30～16:30

場所：庄内緑地公園

人数：14人

例年は一泊二日でキャンプを行っていたが告知が遅れてしまい、人数が集まらず BBQ に変更となった。当日は雨が降っていたが、テント付きの BBQ 上であったため気にせず楽しめていた人が多いようであった。反省としては、長期休み中のイベントは早めに告知しなければならないことである。

(6) 夏企画

日時：9/24

場所：新舞子マリンパーク

人数：約 20 人

こちらにも長期休み中ということもあり参加者は少なめではあったが、内容としてはビーチフラッグやお城づくり、ビーチバレーなどかなり盛り上がっていたようである。留学生は比較的少なかった。



(7) ハロウィンイベント

日時：10/29 16:30～20:00

場所：名古屋大学アメニティーハウス

参加者：約 80 人

開催場所が名古屋大学であったり、仮装してきた場合に参加費を安くしたりといった工夫により多くの人に参加した。参加者の半数ほどが留学生であり、ほぼすべての人が仮装をしていた。ミイラづくりやジェスチャー伝言ゲームなどを行いイベント自体もかなり盛り上がっていて大成功であった。

(8) ウェルカムパーティー

日時：11/4 17:45~20:00

場所：アルベホール名古屋栄

参加者：約 100 人

ACE と NUFSA で例年共同開催している秋のウェルカムパーティーであり、準備に時間をかけた結果大成功であった。主催が NUFSA であったから、ほとんどの参加者が留学生であったが参加した日本人も楽しめていたようである。貸切ったホールをクラブのように装飾して華やかであった。



(9)紅葉企画

日時：11/19 16:00～18:00

場所：東山植物園

人数：約 50 人

ただ紅葉を見るだけでなく設定されたテーマに沿った写真を撮りその出来栄を競ったり、園内にある特定の銅像や建物の写真を撮れば景品がもらえたりと工夫をして、参加者を楽しませることができた。



(10) クリスマス企画

日時：12/10 13:00～15:40

場所：LDK 覚王山

人数：約 40 人

今年のクリスマス企画は、より会話が弾むような企画や何かを一緒に作り協力することを重視した企画とした。具体的には、すごろくを用いたアイスブレイクのゲームやクリスマスツリーづくりなどである。クリスマスらしいプレゼント交換なども行い大変盛り上がっていた。



(10) 正月企画

日時：1/13 13:00～16:00

場所：LDK 覚王山

人数：約 20 人

開催場所がなかなか決まらず告知が遅れてしまったために参加者が例年よりも集まらなかった。また例年では餅つきを行っていたが、今年では餅つきを行っていないことになりレンジで餅をつくったために提供時間に差ができてしまった。来年は餅の提供方法を工夫したい。



(11) バレンタイン企画

日時：2/18 13:00～16:00

場所：中生涯学習センター

参加者：約 20 人

去年とは異なりいろいろなお菓子を作るような企画とした今回は、新規生が数人いて充実したイベントとなった。会話が多くなったが、英語が流ちょうな日本人が何人かいたため留学生も楽しめていたように思える。



名古屋大学留学生会
Nagoya University International Student Association (NUFSA)
Academic Year 2023 Activity Report

Compiled by SIEMANOND Shin



1. About NUFSA

Nagoya University International Student Association (NUFSA) is a diverse student-led organization founded by Nagoya University in 1985. Our primary objective is to bring together all international students enrolled in Nagoya University and visiting scholars. Our mission is to create a sense of community by facilitating intellectual, cultural, and social exchanges among international students, domestic students, faculty, and staff. We also foster an understanding of diverse cultures and help to develop a cosmopolitan outlook among international Students, and between international students and Japanese students. Finally, we support incoming international students in adjusting to their new cultural setting in Nagoya and creating networking opportunities.

1.1 Name

NUFSA is short for Nagoya University International Student Association (名古屋大学留学生会). It originally stood for Nagoya University Foreign Student Association. However, in 2015, it was decided that the association would be renamed to Nagoya University International Student Association (while keeping its initial abbreviation – NUFSA) to embrace the global and international student base of Nagoya University.

1.2 Current Executive Board

President: Trần Lê Phương Quỳnh (Vietnam)

Vice President: Karl Raymond dela Cruz Roque (Philippines), Ngo Gia Linh (Vietnam)

Secretary: Shin Siemanond (Japan)

Treasurer: Thanyathorn Vongvanich (Thailand)

2. Membership

NUFSA membership is free of charge and can be granted to any students (foreign and Japanese) enrolled in Nagoya University, regardless of their nationality, major,

schools, degrees, etc. To join the group and participate in creating events or to bring new ideas, all it is necessary to do is contact us via email or Instagram.

3. The structure of our activities

3.1 Weekly Meetings

NUFSA members have meetings every week. This academic year's weekly meeting is held every Tuesday during the lunch break. In the sessions, we primarily brainstorm ideas for new activities and update each other on ongoing projects. The minutes of meetings are written down and shared online by the secretary every week.



3.2 Event Planning

Depending on the size of the event, we usually form a team of around 4 to 15 people to work on each project. Aside from the weekly meetings in 3.1, teams typically have their own weekly meetings to work and update team members on their projects. Within a team, a leader oversees the whole team, and members are responsible for different project areas, such as event promotion, game planning, and decoration.

4. Support and Collaborations

NUFSA has been receiving support from various organizations within and outside the university. Financially, NUFSA is mainly funded by the Nagoya University Foreign Student Support Association. Additionally, we regularly receive technical and organizational support from the Nagoya University Global Engagement Center. Occasionally, NUFSA also collaborates with volunteer groups (ACE, YWCA, Tomodachi-kai) to organize activities such as bazaars, welcome parties, etc.

4.1. Japanese Course for Family

NUFSA has been a collaborator of Japanese Language & Culture courses for international students' family members since its beginning in 1987. Every semester, NUFSA sends its representatives to participate in the courses' opening and closing ceremonies.

4.2. Model United Nations (MUN)

In the past years, NUFSA actively supported NUMUN activity, a conference where students act as representatives of countries worldwide to solve real-world global issues. In 2023, the topics discussed were



Climate Change and Human Genome editing. More than 60 college and high school students from all across Japan participated.

5. 2023 Events

5.1. (April) ACE x NUFSA Welcome Party

NUFSA x ACE Spring Welcome Party is one of the annual events that ACE and NUFSA organize together every year. The event's primary purpose is to welcome new Japanese and international students enrolling at Nagoya University in the spring semester of 2023. At the party, students played games and socialized with each other and senior students.



5.2. (June) Meidaisai (The Nagoya University Festival)

2023 is the first year for NUFSA to take part in Meidaisai or the Nagoya University Festival after it was suspended during the pandemic. In the event, NUFSA has set up a booth under the theme of NUFSA Express, an express train that takes you through different countries. Visitors can play traditional games from various countries, such as Indonesia, Vietnam, and Japan, and interact with the members. The booth highlights include the raffle and interactive wooden boards (Ema Boards) for visitors to purchase and leave messages.



5.3. (July) Poppins Afterschool Service

In July, NUFSA members were offered an exclusive opportunity from Poppins Afterschool Service, the on-campus nursery, to introduce the traditional games from Meidaisai to the students. Photography was not permitted during the event to protect the students' privacy.

5.4. (August) Water Fight

This year's NUFSA Water Fight was held under the Squid Game concept, a well-known Korean Netflix series. The event consists of different mini-games which involve water. The event was highly successful as it managed to attract many participants not only from Nagoya University but also from other institutes such as Nanzan University. Furthermore, for this year, the organizing team had to put in extra effort to



minimize the water use and yet make the water fight enjoyable, as there was no running water at the event venue.

5.5. (October) The COOP Welcome Party

In this year's COOP Welcome Party, NUFSA set up a booth to promote the organization and its activities to the newly enrolled students. Some NUFSA members participated in a dance performance at the event.



5.6. (November) After Glow (NUFSA x ACE Welcome Party)

The fall semester Welcome Party was held under the name After Glow for 2023. The event allows the first-year students to gather in a more informal setting and have an actual party. Although the event was open to all Nagoya University students, the participants were mainly international students from G30 and NUPACE programs. We started the night with several dance performances and proceeded with everyone joining the dance floor. Dim lighting and loud music made it easy for students to dance out all the stress of a newly started semester.



5.7. (November) Bazaar Organizers Appreciation Event

As NUFSA decided to discontinue its annual second-hand bazaar event, which was suspended for almost three years due to the pandemic, we held this appreciation party to show gratitude to the people involved.



5.8. (December) Nufsanta

Nufsanta is NUFSA's Christmas event. This year's event highlights were Christmas cookies and gingerbread house decorations. Notably, for the gingerbread house decoration, participants used their creativity to create and present their own house. The winning team was given a bag of Christmas snacks.



6. Team Building Activities

Besides our external activities, we had a few internal events exclusively for the NUFSA members to promote teamwork and bonding among the members. The activities include a BBQ at a beach in July and a party in September before the start of the Spring semester.



7. Our contacts

Facebook:

<https://www.facebook.com/nufsajp/>

Instagram: https://instagram.com/nufsa.nagoya_university/

Email: nufsa.nagoya@gmail.com